

その他、現場で創意工夫している対策や効果が高かった対策

エアコン休憩BOX

事例



概要

区分

建築

職種

全種

作業従事者の安全と健康を守るため、夏場の現場環境改善施策と熱中症対策として「ひんやりBOX」の運用を実施しました。（2025年6月より選定エリアにてパイロット運用）

「ひんやりBOX」は仮設トイレの躯体を活用した省スペース型の冷房休憩施設であり、壁面に設置された冷房機器「ウインドエアコン」により、冷風を直接首元などに当てることで高い清涼感を得られる構造です。輸送がしやすく、また狭小地でも設置が可能なのが特徴です。内部にはベンチとテーブルを設置可能で、1～2名の利用を想定しています。また、「ウインドエアコン」については、水捨てが不要なノドレン方式であり、一部の屋内の施工現場においても使用を開始しています。これには高い冷却効果が確認されており、併せて導入を推進しております。リリース：https://www.sekisuihouse.co.jp/company/topics/topics_2025/20250625/

効果

- ・ひんやりBOXに入った瞬間からものすごく涼しく、暑さを和らげることができます。
- ・2025年7月から9月の日中平均気温は、2024年と比較して10%増の29.5℃と観測史上最高温度でした。過酷な環境から例年、年間で最も労災発生率の高い期間ですが、当社の労働災害数は減少しました。猛暑になると誰もが体調不良になりやすく、判断ミスやヒューマンエラーによって労働災害の発生リスクが高まりますが、2025年度は労働災害の発生件数は前年比減となっており、当商品により休憩の環境を改善させた効果も一因として考えています。